



石巻。 MADE IN FROM 能登、



石巻工房  フルタニランバー



フルタニランバーは、「木の価値を届ける」をコンセプトに地域材や里山の課題解決に積極的に取り組んでいます。切って、使って、植えて、育てる。のバランスを大切にしながら、持続可能な森づくりを目指しています。

能登ヒバ

能登ヒバは石川県の県木（アテ）の別称です。能登半島を中心に植林されています。表面はやさしい木目とリラックス効果のある香りが特徴です。さらに、耐久性、耐朽性、防虫性をもつ優れた木材です。

能登のいまとこれから

いま能登は、令和6年1月1日の地震と同年9月22日の豪雨のダブル災害から、少しずつ復興に向けて歩んでいます。一方でさまざまな事情から復興に向けての取り組みに時間がかかっています。少しでも早く通常の暮らしを取り戻すためには、支援の輪が広がっていくことが重要です。

フルタニランバーは、東日本大震災をきっかけに生まれた石巻工務さんと、復興の一助となるように新しい活動をしています。この取組の輪を能登のみならずにもお届けしていくとともに、わたしたちが開発した製品が一人でも多くの方の目に留まることを心から願っています。

フルタニランバー
FURUTANI LUMBER



<https://www.furu-tani.co.jp/>

フルタニランバー ●創業120年。石川県金沢市を拠点に木材製品を販売しています。家具や内装に使用される木材を中心に、国産を始め世界中の木材を幅広く取り扱っています。

石巻工務

石巻工務 ●2011年3月11日に発生した東日本大震災で被害を受けた宮城県石巻市。そのコミュニティの復興を目的とし石巻工務は生まれました。実用的なフォルム、機能性、耐久性、耐火性とシンプルをデザインが融合したものがつくりを目指し、普通の人の日常生活のための製品をつくり続けています。そして、日本の木工の長い伝統に根ざし、すべて「Maker Made」の高品質でモダンな家具を生み出しています。

コミュニティを素晴らしいものにするのは、素晴らしい家具をつくることと同じくらい重要です。

石巻工務ができてから、私たちは“DIY:自分自身でやる”ということは必ずしも“一人で作る”ということではないことを学びました。素晴らしいコミュニティを作っていくことは、素晴らしい家具をつくることと同じくらい大切なことです。私たちの使命は、その両方を最高のクオリティでつくることです。

— Maker Made —

サステナブルなサポートのために

石巻工務は、東日本大震災をきっかけに生まれました。これまでも、災害などでサポートを必要としているいろいろなコミュニティの復興の一助となるよう活動してきました。今回能登半島の大きな災害に対し、わたしたちができることをずっと探していましたが、とても魅力的な木材「能登ヒバ」に出会いました。コミュニティの復興には時間がかかります。能登ヒバを使用した商品を作り、販売することで、サステナブルなサポートをフルタニランバーさんと協力して進めていきたいと思っています。

能登ヒバの魅力

創業以来石巻で手づくりされる定番商品である「The Originals」は、シンプルな素材、シンプルな形状、屋内外での使用に適した商品です。The Originalsの商品は、無塗装で屋外使用可能な品質のよい木材を必要としています。

能登ヒバは、木質が美しく、朽ちにくく無塗装での屋外使用も可能であり、わたしたちの商品によく合います。今回の取り組みが、能登ヒバのもつ魅力をさらに引きだし、みなさまに気に入っていただくと嬉しいです。



<https://ishinomaki-lab.org/>

